

設置型授乳室「mamaro」の導入（長崎県大村市）

取組概要

人口95,971人(H30.1.1現在) 担当 こども政策課

平成30年2月に、民間企業の共同企画による設置型授乳室「mamaro」を、地域子育て支援センター「おむらんど」に設置しました。

取組の効果・検証

- 設置から3か月間の利用者数366人
(内、5分以上利用者数119人)
- 「静かで安心して授乳できる」という意見がある一方、「もう少し広い方が良い」等の意見があるため、今後も意見等を調査し検証します。

他団体へのアドバイス

子育てをしている家庭の目線に立つと、授乳室を設置している施設が少ないことに気がきます。今回の授乳室の導入は、授乳をする方が人目を気にすることなく、安全に安心して授乳ができる環境を整備することができ、子育て支援の充実に寄与するものです。

また、自治体として初の取組がメディアに取り上げられることで、他自治体の取組のきっかけとなり、さらには、地域の方の意識の醸成を図ることができ、ハード面以外の部分での子育て支援の充実に寄与するものです。



地域子育て支援センター「おむらんど」に設置した授乳室